

# 北多摩中央医療生協 調布支部ニュース

号外 発行日 2005年10月5日  
 発行 北多摩中央医療生協調布支部  
 連絡先 調布市深大寺元町1-15-1  
 東京土建調布支部事務局気付  
 電話 0424-84-0505  
<http://www.geocities.jp/suzukichofu/sinryosyo.htm>

## あなたも医療生協にご加入ください



9月14日には「第一期保健学校」を開始。11月まで6回シリーズですが、受講料は6回分で何と千円！20人が受

井診療所看護士長の井上よし子さんに「健康チェック」の方法を教わりました。

医療生協理事の山口みな子さんにさまざまな健康体操を教わってもらってみんなで楽しく大汗を流しました。

### 九月から第一期「保健学校」を開始

### 調布市民の皆さんへの呼びかけ

調布支部支部長 角瀬保雄

「小泉劇場」といわれた大芝居が終わりました。小泉内閣はこれから数の力にものをいわせ、悪政を次々と打ち出してくるものと思われま

す。この10月1日からは介護保険制度の改悪が始まります。ホテルコストと食費の有料化です。そして来年には診療報酬の切り下げという医療制度の大きな改悪が準備されており、医療機関の経営も軒並みに苦しくなろうとしています。

こうした流れに抗し、自らの健康を自らの手によってまもろうと、昨年、小金井、三鷹、武蔵野に診療所を持つ北多摩中央医療生協の調布支部が立ち上がりました。健康チェックなどの保健活動とともに、調布にも自分たちの診療所や介護施設を作ろうと活動を始めています。

そのためには組合員を増やし、出資金の増加を図らなければなりません。いま全国の医療生協では「組織強化月間」に取り組んでおりますが、調布支部でも11月20日に市民センターで「健康まつり」を企画しております（裏面に詳細）。

どうか一人でも多くの皆さんが医療生協に参加され、私たちとともに力を合わせていただきたく、呼びかけるものです。

### 「百聞は一見に如かず」 聴講を歓迎します

私たちが「保健学校」は、会場の都合で先着20人で締め切っておりますが、「どんなことをやるのか見てみたい」という方の聴講・見学は歓迎します。第二期以降の参加を考慮するためにも、どうぞ遠慮なくおいでください。

保健学校の日程と内容  
 気軽に覗いて下さい

月一回、土曜日の午後二時から四時、会場は支障がない限り「調布市民センター四階」です。

一、9月14日 開校式（健康づくり、健康チェックのやり方）  
 二、9月24日 正しいウォーキングの仕方と身体のほぐし方  
 三、10月8日 健康づくりに大切な食事、椅子を使った運動  
 四、10月15日 「八つの健康生活習慣」、健康チェックの実習  
 五、11月5日 目的に合った運動の種類と方法、リズムに合わせて六、11月26日 筋力アップ体操とこれからの課題、閉校式

## 結成準備から1年！

# 調布支部はこんなひとをさがしてきました

2001年からとりくんできた「調布に民主診療所をつくる運動」を、北多摩中央医療生協の支部結成準備に発展させたのは昨年10月2日。それから1年、今は総勢270人になった調布支部が元気に活動しています。

開けて05年1月29日（土）午後賑やかに開いた「新春のつどい」



04年12月10日 支部結成総会  
角瀬さんを支部長に選任しました



05年2月18日 全国の医療生協の仲間とよびかわし「虹のバレンタイン行動」



05年4月22日 〇〇五年度総会



05年6月11日 お試し版「健康づくり教室」を実施。講師は北多摩中央医療生協の大鳥常務理事。